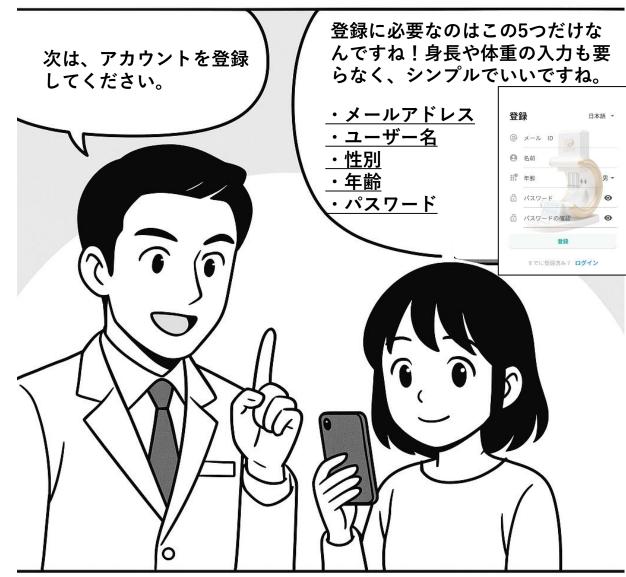
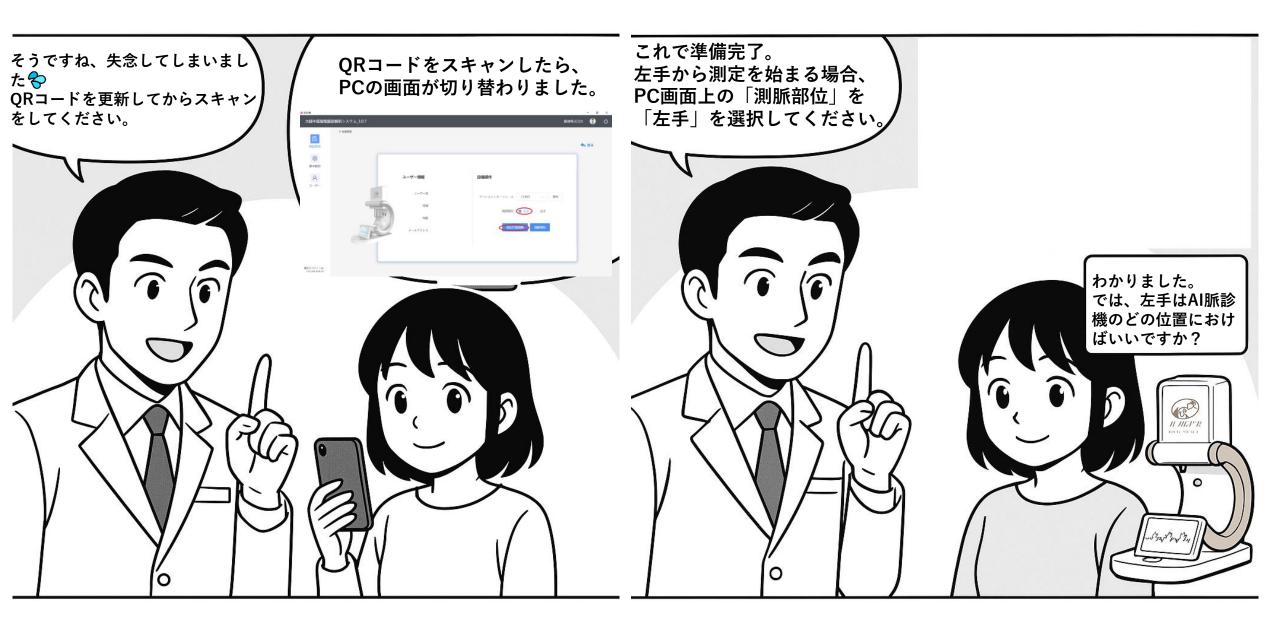
大経AI脈診機 利用案內











まずは橈骨動脈の拍 動を触れて確認して ください。



1. 橈骨動脈を正確に見つける

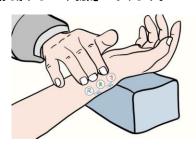
脈診の「寸、関、尺」の三つの位置は、すべて橈動脈上 に位置しています。

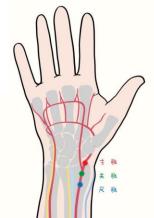
「寸、関、尺」を正しく特定には、まず橈骨動脈の位置を 見つける必要があります。

一般的には、血管の拍動を触れることで橈骨動脈の位 置を確認できます。

3. 「寸、関、尺」の正確な位置

「関脈」を特定した後、橈骨動脈に沿って「関脈」か ら手掌方向に一横指移動すると「寸脈」、手肘方向 に一横指移動すると「尺脈」となります。





2. 橈骨茎突から関脈を見つける

手腕の親指側に触れると、突出した骨があるのが橈骨茎多 です。腕の横しわの方向に沿って、橈骨茎突から内側に進む 位置が橈動脈上の「関脈」に相当します。

4. 脈測機での測脈姿勢を調整

脈測機を使用して脈を測定する際は、手首を脈測機の 腕置き部に平置きし、脈測機の三つのセンサープロー ブがそれぞれ「寸、関、尺」の位置に正確に対応し、手 首の平面に対して垂直になるようにしてください。



測定するとき、以下のことを必ず注意してください。

- 1. 深呼吸を3回して、リラックスしてから測定を始めてください
- 2. 測定中は手を動かさず、話をしないようにしてください。
- 3. 脈枕は横置きでも縦置きでも使用可能です。
- 4. 脈が検出されないと機器が圧力をかけて探しますので、 強すぎると感じたときには必ず「測定中止」ボタンを 押してください。



